

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 8 月 12 日 (2021.8.12)

【公開番号】特開 2021-41220 (P2021-41220A)

【公開日】令和 3 年 3 月 18 日 (2021.3.18)

【年通号数】公開・登録公報 2021-014

【出願番号】特願 2020-199245 (P2020-199245)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 7 月 2 日 (2021.7.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技球が入球可能な始動口と、
識別情報を表示可能な識別情報表示部と、
遊技の進行を司る主遊技部と、
演出を表示可能な演出表示部と、
演出の表示制御を司る副遊技部と

を備え、

主遊技部は、

始動口への入球に基づき、乱数を取得する乱数取得手段と、

乱数取得手段により乱数が取得された場合、識別情報の変動表示開始条件を充足するま
で当該取得された乱数を一時記憶して、保留が生起するよう制御する乱数一時記憶手段と

ある保留に関する識別情報の変動表示開始条件を充足した場合において、当該ある保留
に係る前記乱数に基づき当否判定を実行し、当該当否判定結果に基づく識別情報の停止表
示態様と識別情報の変動表示態様とを決定する遊技内容決定手段と、

遊技内容決定手段による決定に従い、識別情報表示部にて識別情報を変動表示させた後
に識別情報を停止表示させるよう制御する識別情報表示制御手段と、

前記乱数に基づく当否判定結果が当選であって識別情報が停止表示された後において、
遊技者にとって有利な特別遊技を実行可能な特別遊技制御手段と、

副遊技部側で実行される演出表示に際して必要な遊技情報を副遊技部側へ送信する遊技
情報送信手段と

を備え、

副遊技部は、

主遊技部から送信された遊技情報を受信する遊技情報受信手段と、

遊技情報受信手段により受信された遊技情報に基づき、演出表示部にて演出を表示可能
な演出表示内容制御手段と

を備え、

ある保留が生起した後から当該ある保留に関する識別情報の変動表示開始条件を充足す
るより前に、当該ある保留に関する特別遊技の実行期待度を示唆する先読み演出を実行可

能であり、

ある保留に対する先読み演出が実行され得る期間は、当該ある保留が生起した後から当該ある保留に関する識別情報が停止表示されるまでとなっており、

先読み演出として、第1先読み演出と、第1先読み演出とは異なる第2先読み演出と、を少なくとも有しており、

ある保留に対する先読み演出として、第1先読み演出と第2先読み演出とが同時に実行され得るよう構成されており、

ある保留に対する第1先読み演出として、演出A1と、演出A1が実行された場合よりも当該ある保留に関する特別遊技の実行期待度が高い演出A2と、を少なくとも有しており、

ある保留に対する第2先読み演出として、演出B1と、演出B1が実行された場合よりも当該ある保留に関する特別遊技の実行期待度が高い演出B2と、を少なくとも有しており、

ある保留に対して第1先読み演出と第2先読み演出とが実行され、且つ、当該ある保留に関する識別情報の変動表示開始条件を充足するより前に演出A1及び演出B1が実行された場合において、演出A1が実行されてから当該ある保留に関する識別情報の変動表示開始条件を充足するまでの期間においては、演出A2が実行されない一方、演出B1が実行されてから当該ある保留に関する識別情報の変動表示開始条件を充足するまでの期間においては演出B2が実行され得るよう構成され、

ある保留に対して第1先読み演出と第2先読み演出とが実行される際の保留数が所定数の場合と、ある保留に対して第1先読み演出と第2先読み演出とが実行される際の保留数が所定数よりも少ない特定数の場合とで、第2先読み演出の演出パターンが異なり得るよう構成されている

ことを特徴とするぱちんこ遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本態様に係るぱちんこ遊技機は、遊技球が入球可能な始動口と、識別情報を表示可能な識別情報表示部と、遊技の進行を司る主遊技部と、演出を表示可能な演出表示部と、演出の表示制御を司る副遊技部とを備え、主遊技部は、始動口への入球に基づき、乱数を取得する乱数取得手段と、乱数取得手段により乱数が取得された場合、識別情報の変動表示開始条件を充足するまで当該取得された乱数を一時記憶して、保留が生起するよう制御する乱数一時記憶手段と、ある保留に関する識別情報の変動表示開始条件を充足した場合において、当該ある保留に係る前記乱数に基づき当否判定を実行し、当該当否判定結果に基づく識別情報の停止表示態様と識別情報の変動表示態様とを決定する遊技内容決定手段と、遊技内容決定手段による決定に従い、識別情報表示部にて識別情報を変動表示させた後に識別情報を停止表示させるよう制御する識別情報表示制御手段と、前記乱数に基づく当否判定結果が当選であって識別情報が停止表示された後において、遊技者にとって有利な特別遊技を実行可能な特別遊技制御手段と、副遊技部側で実行される演出表示に際して必要な遊技情報を副遊技部側へ送信する遊技情報送信手段とを備え、副遊技部は、主遊技部から送信された遊技情報を受信する遊技情報受信手段と、遊技情報受信手段により受信された遊技情報に基づき、演出表示部にて演出を表示可能な演出表示内容制御手段とを備え、ある保留が生起した後から当該ある保留に関する識別情報の変動表示開始条件を充足するより前に、当該ある保留に関する特別遊技の実行期待度を示唆する先読み演出を実行可能であり、ある保留に対する先読み演出が実行され得る期間は、当該ある保留が生起した後から当該ある保留に関する識別情報が停止表示されるまでとなっており、先読み演出として、第1先読み演出と、第1先読み演出とは異なる第2先読み演出と、を少なくとも有し

ており、ある保留に対する先読み演出として、第 1 先読み演出と第 2 先読み演出とが同時に実行され得るよう構成されており、ある保留に対する第 1 先読み演出として、演出 A 1 と、演出 A 1 が実行された場合よりも当該ある保留に関する特別遊技の実行期待度が高い演出 A 2 と、を少なくとも有しており、ある保留に対する第 2 先読み演出として、演出 B 1 と、演出 B 1 が実行された場合よりも当該ある保留に関する特別遊技の実行期待度が高い演出 B 2 と、を少なくとも有しており、ある保留に対して第 1 先読み演出と第 2 先読み演出とが実行され、且つ、当該ある保留に関する識別情報の変動表示開始条件を充足するより前に演出 A 1 及び演出 B 1 が実行された場合において、演出 A 1 が実行されてから当該ある保留に関する識別情報の変動表示開始条件を充足するまでの期間においては、演出 A 2 が実行されない一方、演出 B 1 が実行されてから当該ある保留に関する識別情報の変動表示開始条件を充足するまでの期間においては演出 B 2 が実行され得るよう構成され、ある保留に対して第 1 先読み演出と第 2 先読み演出とが実行される際の保留数が所定数の場合と、ある保留に対して第 1 先読み演出と第 2 先読み演出とが実行される際の保留数が所定数よりも少ない特定数の場合とで、第 2 先読み演出の演出パターンが異なり得るよう構成されていることを特徴とするぱちんこ遊技機である。

—